

J A 自己改革推進レポート（J A 鳥取西部） 5月号

1. 大山スイートコーン定植スタート

J A鳥取西部管内で、特産スイートコーンの定植が4月上旬からスタートした。

今年は発芽もよく、苗の状態は良好で植え付けは5月上旬まで続く。

2022年産の栽培面積は、前年比やや増を見込んでいる。



2. 「白ねぎの梅なます」表彰 白ネギを喜んで食べてもらえるレシピ考案

J A鳥取西部白ねぎ料理研究会が考案した「白ねぎの梅なます」が、農水省の料理レシピ募集で表彰を受けた。

同省は、国連で採択された「国際果実野菜年2021」の取り組みの一環で、健康的な食事に必要な果物や野菜に関して、家庭で作り食することができるレシピを募集。今回の募集は第2弾で全国から177品の応募があり、18品が表彰された。

梅なますのレシピ

⇒ <https://www.ja-tottoriseibu.or.jp/agri/recipe/detail/白ねぎの梅なます>

農林水産省 WEB

⇒ <https://www.maff.go.jp>



3. 高品質なコメ生産を支援 動画配信で栽培指導

J A鳥取西部は組合員の高品質な米生産を支援する目的で、代かきや田植えなど春作業の指導動画を作成した。コロナ禍で集会等の開催が厳しい中、情報発信等の有効な手段として期待している。

動画は13分程度の長さで、代かきの目的や作業ポイントなどを解説。田んぼで撮影した動画も使い、分かりやすい内容になっている。同J Aの米穀担当者が撮影・編集などを行った。

4月1日から同J Aのユーチューブ公式チャンネルで組合員だけに限定公開している。



以上